

新型コロナウイルス感染防止を前提とした大会マナーについて

佐倉市少年野球連盟大会本部

記

6月28日から始まる大会において、審判やゲーム進行を以下のように対応して行きます。

I 審判員・連盟役員

- (1) 審判としては、マスク着用は必須です。ストライク・ボール、アウト・セーフ等のジャッジ以外は原則、ノーボイス。
- (2) 試合中の審判員の水分補給は、審判一人一人が水筒を用意して所定の場所に取りに行く。人の手をできるだけ介さないようにする。
- (3) 審判員の方が球場入りするときには体温を測ることを義務づける。(37度以上は不可) チェックシートに名前と体温、健康状態を記入して下さい。(記入場所は記念球場は正面玄関、第二球場・大作球場は本部席) 連盟役員も同様です。
- (4) 試合開始、終了のあいさつをホームベース上に並ぶ場合、4m以上離れる。(ランニングでの呼気が5m飛ぶので最大限に配慮) 各バッターボックス外側のラインから1m下がる。また、握手もなし。
- (5) 試合中における選手の動向については連盟役員・審判員も注視して下さい。

II 指導者・選手

- (6) ベンチ入りする時は全員が必ず入念にアルコール消毒をすると共にマスクを着用のこと。
- (7) ベンチ内でのソーシャルディスタンス(1~2m)をとり、声を出す場合にはマスクを着用する。(マスクはポケットに入れておく) ミーティング時も1m以上離れること。
指導者・介護員の方は目配りをお願いします。
- (8) 攻撃側の応援歌は無し(学校では合唱は避けることになっています)。
- (9) プレー中の選手はマスクの着用は不要。(体育の授業でのマスクは不要になっています)
- (10) バットやグローブの貸し借りはしない。
- (11) 長嶋茂雄記念岩名球場以外はベンチの横を広く取ります。
- (12) 球場に入場する際には健康チェックリストを提出して下さい。確認後返却します。
- (13) 給水は各自持参の水筒等を使用し他の選手の飲料水を飲むことは不可。
- (14) タオル等の共用はしないこと。タオルを洗う場合は水道の流水で行うこと。タオルを冷やす場合は各自の袋を用意しその中に入れて冷やすこと。
- (15) ベンチから出る時は介護員、指導者が手摺、椅子等の消毒を行って出ること。

III スタンド等での観戦者・応援者

- (16) 自チームの方がスタンド等で応援される場合、氏名・連絡先電話番号が分かるようにしておくこと。
- (17) スタンド等での観戦・応援時はマスクを着用し、ソーシャルディスタンス(1~2m)をとること。各チームの責任者はチーム内で徹底のこと。
- (18) 保護者と同行の幼児等はスタンド内で走り回らないよう監視をお願いします。

IV その他

- (19) 大会期間中に新型コロナウイルスの発症が確認された場合は発症したチームの出場を停止する。
発症したチームが複数ある時は大会本部にて大会継続の可否を検討する。
- (20) 全ての方がトイレを使用して、トイレから出るときは必ずアルコール消毒を入念に行うこと。

以上